

兵庫県立がんセンター 第14回がんフォーラム

# ザ・肺がん

～あなたならどうする？～

**日時** ▶ 平成26年  
**10月11日(土)**  
午後2時～4時30分(開場 午後1時30分)

**会場** ▶ 子午線ホール (アスパア明石北館9階)

**参加対象者** ▶ 一般 定員250名 (FAX等による事前申し込みが必要です)  
※定員になり次第締め切り

**入場料** ▶ 無料 (受付番号を記入した参加証をご持参ください)

**申込締切** ▶ 平成26年10月3日(金)

## プログラム

開会 14:00

講演1 14:05～  
**異常影の早期発見 —肺がん検診—**  
院長 足立 秀治

講演2 14:25～  
**治療方針の決定 —診断とステージング—**  
呼吸器内科部長 里内 美弥子  
放射線診断科部長 竹中 大祐

休憩 15:05～15:15

講演3 15:15～  
**治療の実際 —手術・放射線・抗がん剤—**  
副院長兼呼吸器外科部長 吉村 雅裕  
放射線治療科部長 副島 俊典  
呼吸器内科部長 里内 美弥子

閉会 16:30



**申込み先** ▶ 〒673-8558 明石市北王子町13-70 兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局宛

**FAX: 078-929-2380**

**お問合せ** ▶ 兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 TEL: 078-929-1151(代) <http://hyogo-cc.jp/>

主催: 兵庫県立がんセンター 共催: 明石市、兵庫県明石健康福祉事務所、兵庫県がん診療連携協議会  
後援: 兵庫県医師会、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

## 兵庫県立がんセンター第14回 がんフォーラム

- 1 テーマ **ザ・肺がん —あなたならどうする?—**
- 2 日時 平成26年10月11日(土曜日) 14:00~16:30
- 3 会場 子午線ホール(アスピア明石北館9階)
- 4 参加対象者 一般県民、医療関係者(定員250名)
- 5 入場料 無料(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)

### 6 プログラム

◇開 会 14:00

総合司会: 兵庫県立がんセンター 副院長 兼 呼吸器外科部長 吉村 雅裕

◇講 演 14:00  
(はじめに)「開会挨拶」

兵庫県立がんセンター院長 足立 秀治

(第1部) 14:05 ~

講演1「異常影の早期発見—肺がん検診—」(20分)

兵庫県立がんセンター院長 足立 秀治

講演2「治療方針の決定—診断とステージング—」(40分)

兵庫県立がんセンター呼吸器内科部長 里内 美弥子

兵庫県立がんセンター放射線診断科部長 竹中 大祐

(休憩 15:05 ~ 15:15)

(第2部) 15:15 ~

講演3「治療の実際—手術・放射線・抗がん剤—」(60分)

兵庫県立がんセンター副院長 兼 呼吸器外科部長 吉村 雅裕

兵庫県立がんセンター放射線治療科部長 副島 俊典

兵庫県立がんセンター呼吸器内科部長 里内 美弥子

質疑応答 (16:15 ~ 16:25)

◇閉 会 16:25「閉会挨拶」

兵庫県立がんセンター副院長 兼 消化器外科部長 富永 正寛

### 8 申込先/お問合せ

〒673-8558 明石市北王子町13-70

兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて

TEL: 078-929-1151 (代)、 FAX: 078-929-2380

E-mail: jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp

### 9 主催/共催/後援等

主 催: 兵庫県立がんセンター

共 催: 明石市、兵庫県東播磨県民局明石健康福祉事務所、兵庫県がん診療連携協議会

後 援: 兵庫県医師会、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

## ザ・肺がん—あなたならどうする？—

兵庫県立がんセンターは、県下のがん医療に関する中枢医療機関として、県民の皆様のがん治療に積極的に取り組んでいます。

一方、がん検診受診率や精密検査受診率については、兵庫県は全国的に見ても低く、がんの知識や治療についての県民に対するさらなる啓蒙活動が必要と考えています。

兵庫県立がんセンターでは、県民の皆様を対象にがんに対する知識の普及・啓発を目的とした院外活動として、『市民フォーラム』を定期的を開催しています。

このため、平成 26 年 10 月 11 日(土)に第 14 回がんフォーラムを開催いたしました。

アスパア明石「子午線ホール」を会場として、質問にもお答えさせていただきました。

肺がんは日本人男性のがん死亡原因の第1位、女性では第2位を占め、またその罹患者数も今後更に増加し、平成23年には年間約12.5万人（男性9.1万、女性3.4万）の新患者が予測されています。

兵庫県立がんセンターでは年間約500人の肺がん治療を行っていますが、当センターの特徴は呼吸器内科・呼吸器外科・放射線治療科・放射線診断科・病理診断科の専門医が連携して取り組むチーム医療です。

チームの合同カンファレンスは毎週行われ、患者さん一人一人がそれぞれの専門分野から検討され、患者さんに最適な治療方針を決定します。

肺がんの発見、診断と治療方針の決定、治療（標準治療と臨床試験）の実践についての知識を更に深めていただけたと感じました。